

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	COVID-19流行前と蔓延期のハイリスク妊婦スクリーニングシートからみた育児困難リスク因子の変化
研究責任者	重松 環奈
研究機関名	日本赤十字社医療センター 産科
研究目的と意義	COVID-19感染症拡大前後の育児不安や育児マンパワー確保の状況を比較することで母子の現状を明らかにします。
研究方法	<p>【対象】 2018年3月と2021年3月に出産された方</p> <p>【利用する情報】 2018年3月（COVID-19流行前）と2021年3月に出産された方が妊婦期に記入した育児支援シート</p> <p>【他研究機関への提供】 他の機関への提供はありません。</p> <p>【個人情報の取り扱い】 利用する情報から個人を特定できる情報を削除します。また、研究成果は学会等で発表する予定ですが、その際も個人情報を特定できるような情報が公表されることはありません。 この研究に参加を希望されない方はご連絡下さい。希望されなくても不利益を被ることはありません。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 産科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：重松環奈 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>